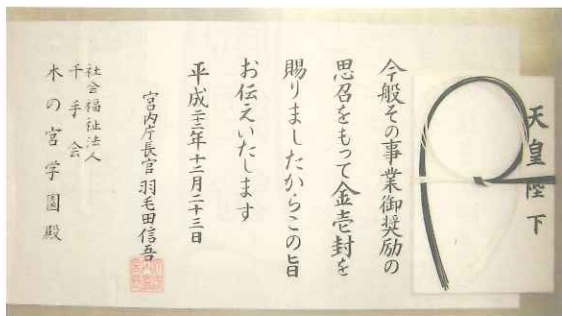


# ひだまり

## 目次

散歩道	1
さくら千手園	
クラブ活動紹介	2
クリスマス会	2
千手園日記	3
木の宮学園	
千葉ゆうあいピック駅伝	4
さわやか芸能発表会	4
木の宮日記	5
ケアホーム山桜	
一泊旅行「食！食！食！」	6
地域生活支援センター レインボー	
ボランティア講座	6
南部よもぎの園	
醤油工場見学	7
佐倉市さくらんぼ園	
さくらんぼクリスマス	7
千手会新年会	8・9
情報フラッシュ	10



〈佐倉市への報告〉

〈御下賜金伝達式 千葉県庁にて〉

## 散歩道

このたび、天皇陛下より社会福祉法人千手会「木の宮学園」に対して、優良民間社会福祉事業施設として、御下賜金を賜りました。

この御下賜金(ごかしきん)とは、天皇陛下から毎年12月23日の天皇誕生日に際し、社会福祉事業御奨励の思し召しをもって、優良な民間社会福祉事業施設や団体に金一封を下賜されるものです。

御下賜金の伝達式は、平成22年12月24日に千葉県庁で行われ、千葉県坂本副知事様より伝達書が手渡され、ありがたく拝受致しました。その後、平成23年1月12日に佐倉市長様へのご報告をさせていただきました。

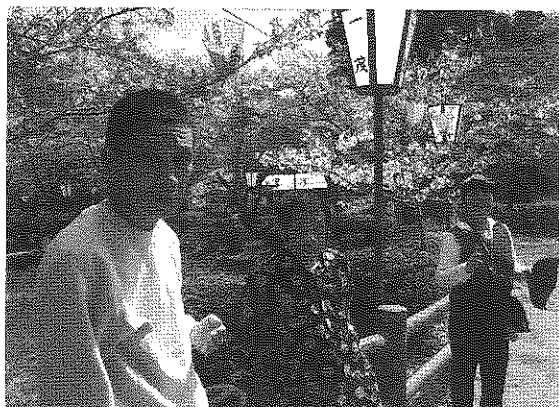
利用者・ご家族の皆様、職員の皆様、関係機関の皆様、地域の皆様方に支えられ、地域と共に歩んできましたこれまでの取り組みを振り返ってみる機会になると同時に、新たな気持ちで障がいのある方の社会参加や地域での生活を支える取り組みを継続し、更なる地域福祉への貢献の一役を担うべく、精進を続けていく上での大きな励みとなりました。

お世話になっております関係者各位に深くお礼申しあげるとともに、これからもこの荣誉に恥じない活動を一歩一歩、積み重ねて参りたいと思っております。

# さくら千手園

## クラブ活動紹介

今回はさくら千手園で行われているクラブの活動内容の紹介をさせていただきます。さくら千手園のクラブは、お菓子研究・料理・ボウリング・絵画・室内サロン（茶道）・散歩・カラオケと、多種多様な活動になっていきます。このクラブは、名前だけで何をするクラブか分かり易い物だと思えます。しかし、今年度から新たなクラブを立ち上げ、更にクラブを盛り上げていこうとなりました。そこで、加入したのが『春夏秋冬』クラブです。一見何をするのか分かり辛いこのクラブですが、季節折々の風物詩取り入れ、その月にしか感じられないような活動をするクラブとなっています。例えば、春は花見、夏はプール、秋は月見を先取って団子を食べ、冬はクリスマスパーティー

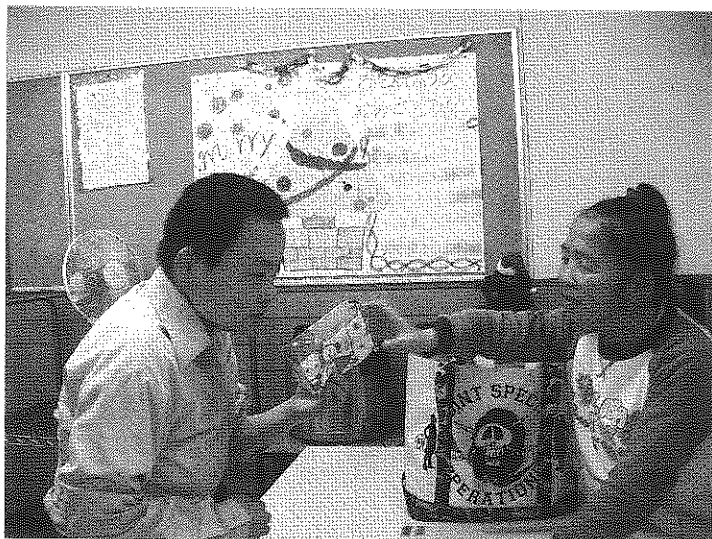


ー等々、季節の風物詩をふんだんに取り入れた活動をしています。少しずつ春夏秋冬クラブの良さが浸透しつつありますが、最近では「次の春夏秋冬クラブは何をやるの?」と期待をしている利用者の皆さんの気持ちに添えるように奮闘しています。  
(榊田)

## クリスマス会



12月25日、さくら千手園の食堂にてティータム時にクリスマス会を行いました。やまびこ会と職員でプレゼント（一人ひとり中身が違う駄菓子子の入った）を配りクリスマスソングを聞きながら駄菓子を食べました。仲の良い利用者同士でプレゼントの中身を見せ合ったり、交換したりして笑顔でクリスマス会に参加している姿も見ることができました。クリスマス会の途中、職員がサンタクロースの服を着て食堂に入ると利用者の皆さんは喜んでいました。サンタクロースを不思議そうな表情、笑顔で見ると利用者の方の反応も様々でした。普段ティータムに参加しない方にも声



を掛けクリスマス会に参加してもらい全利用者が参加する事ができました。中庭には電飾をツリーに見えるように設置し、「きれいだねー」とイルミネーションを楽しむ方もいました。  
(皐月)

# 千手園日記

去る12月13日・14日、生憎の雨の中、青色のキャラバン千手園号は箱根へと向かいひた走るのでした。…しかしお決まりのアクシデント！…道に迷ってしまったのです。宿に連絡し、やっとの事で到着すると、宿の方のご好意で部屋をスイートルームにランクアップさせてもらいました。豪華な部屋に皆、大興奮！さて2日目は、憧れの海賊王になるべく海賊船に乗り込みました。もちろん海賊船の前で「パシャリと1枚。」そして船の中でも「もう1枚。」なんと海賊が現れたのです！海賊との出会いに満足気な様子でした。

(高橋緑)

## 憧れの海賊王にいっっつっ！



## 思わぬ洗礼

すっかり寒くなりましたが心配していた天候にも恵まれ、渋滞もなくマザー牧場へ向かいました。のどかな風景を眺めながらあっという間に到着。昼食前の軽い運動がてら子牛やラマを見に行きました。ラマにはあまり歓迎されなかったようで、思わぬ唾吐きの洗礼を受けてビックリしました。楽しみにしていた昼食も、それぞれ新鮮な肉や野菜で作られた料理を堪能し、大満足でした。昼食後の乳搾り体験では、牛の側まで寄ったものの、あまりの牛の大きさに固まってしまいました。最後に搾りたての牛乳で作った美味しいソフトクリームを食べ、笑顔で帰園しました。

(宮本)

## 新鮮な時と味

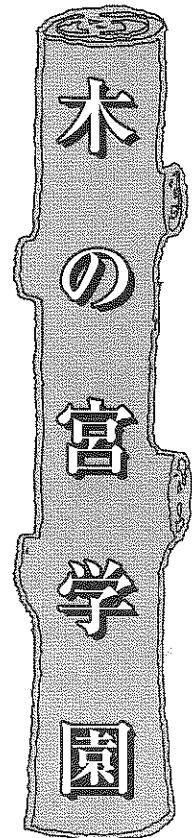


北風吹く1月、旬の食べ物を求めて築地・北茨城を巡りました。冬場の旬と言えば魚という事で、最初に向かったのは魚処築地。人の多さと威勢の良い掛け声が響き渡り、見慣れない光景にびびくり。色々な方面から元気な声が聞こえてくる食事は少し落ち着かなかったけれど、とても新鮮な時間でした。

翌日は茨城県大津港で旬の食材アンコウ鍋を食べました。大きな鍋の中で煮込まれたアンコウは、グロテスクな姿とは違いとても美味しく皆で舌鼓を打ちました。やっぱり旅の醍醐味は美味しい食事ですよ。

(永瀬)



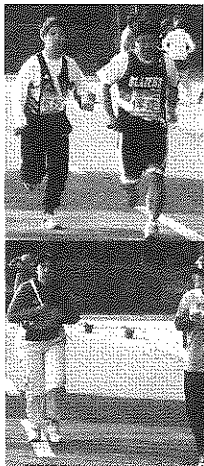


今年の箱根駅伝は早稲田大学が優勝しましたが、ここ佐倉市でも熱い駅伝が開催されました。

平成23年新年の始まり、恒例の「千葉ゆうあいピック駅伝」に1月23日に佐倉市岩名運動公園陸上競技場を発着点として、男女混合の駅伝が開催されました。今回は男性2名、女性1名でチームを作り、エイスマラソンの部、1区間目は1.9キロ、2区間目は1.5キロ、3区間目は1.56キロと一つのタスキを繋ぐために協力して走ります。会場に着くと、体を温めるために、会場の外でタスキの渡し方の最終練習です。素早く、時間のロスを少しでも無くすために、「はい、タスキを取って!」「すぐに渡して!」「受け取ったら、肩にかけて!」と熱のこもった最終調整を終えた後に待ち待った本番です。

第一走者がスタートラインに就き、合図を待ちます。大きな声援が飛び交う中、一斉にスタートしトラックを一周してから外周を回ります。そ

## 千葉ゆうあいピック駅伝



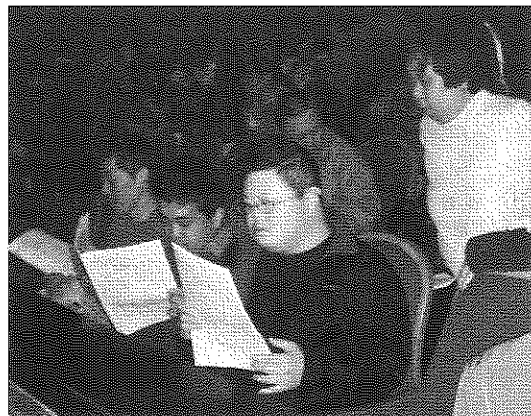
の後再び会場に戻り、第2走者、第3走者に無事にタスキを繋ぎ、ゴールテープを切る事ができました。スタートする時にたくさんの人に巻き込まれてしまいそうになったり、走っている途中で、知り合いに挨拶に行こうとしてしまったたり、ハプニングもありましたが、無事にタスキを繋ぎ、敢闘賞を頂く事が出来ました。日頃の練習の成果が出たのか……チームの結束力を高め、みんなで力を合わせて完走することができ、思い出に残る一日になりました。

(内藤)

## さわやか芸能発表会

毎年恒例となっている、さわ

やか芸能発表会!!今年も又その時期が……見に行く利用者も何人かは毎回の参加者の方もいて楽しみにしている様子で、「今週だネ」「何時に集合?」と確認を取りに来たりと、賑やかになる。ついでに「お昼は何食べるの?」「どこで食べるの?」と昼食が、もう一つのメインイベントである事もここに書き足しておこう!!にもかかわらずにも12月7日、8時半出発!!車内は、「今年は、どんな出し物かな?」「と「昼は?」と今日一日の外出を目一杯楽しんで来ようとパワーを全開(職員もその中の一人であるが……)会場内は、他施設の方々と賑やかである。指定席で一段落するもつかの間、開会式が始まり、いよいよ本番!!歌あり踊りあり、楽器演奏あり



と舞台は華やか一色。客席も舞台に負けじと、体をゆすりリズムを取ったり、手拍子をしたり、客席も舞台に早変わり!!午前の部を終わり、我がグループは一足お先に失礼し、焼き肉屋さんに行き!!各々のリクエストメニューを堪能して、満足な一日をゲット!!

(中野)



### 安くて美味しい



12月17日、快晴!!

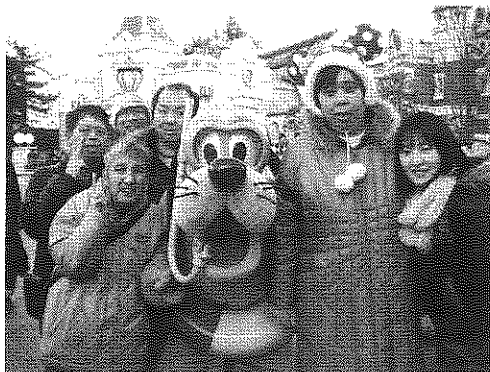
外出に付き物のハプニングもなく市原天然温泉「江戸遊」に行ってきました。館山道走る車中から富士山がくっきり見えて気分上々。市原インターで降り目的地へ。フリータイムなどで利用する印西の「真名井の湯」に似た造りなので迷う事無く風呂場へ。ジャグジー風呂、薬草風呂、露天風呂とそれぞれ趣きのある湯をのんびりと楽しむ。昼食は近くの「道の駅」で米も肉も野菜も地元産たっぷりの安くて美味しい「カツカレー」を堪能。「房の駅」でおみやげを選び帰途に就く。

(岡本)

## 木の宮日記

### パスポート持った?

目指すは中南米方面へ。夜なかか辺りは暗い海。メンバーは怖いと言いながらも、海賊たちの銃撃戦を勇敢に潜り抜けます。すると、様々な野生動物が現れ、その姿に驚きながら、船で先へと進みます。熱帯雨林を抜けると、そびえ立つ山を発見。勇気あるメンバーは、大きな山を汽車で走り抜け、木のボートで滝を落ちて行きますが、面白いと余裕の表情。



再びメンバー全員が集まり、クマのハチミツ狩りに付いていくことに……。かわい動物達が迎えてくれる。笑顔があふれます。この旅は…?もうわかりますね?東京デザインランド!

(小川)

2月18日、電車で箱根へ出かけました。しかし天気は大雨。出発時は皆さん不安顔でしたが、横浜駅に向かう途中では雨も止んで一安心。小田原駅に向かう途中では特急電車とすれ違い、皆さん声を出して嬉しそうに見ていました。ケーブルカーやロープウェイにも乗りましたが、霧が立ちこめてしまい周りの景色があまり見えませんでした。それでも皆さんニコニコして周りを見ていました。帰りのロマンスカーの中では少し遅めの昼食をとりました。早速思いついた話をしながら楽しく帰ってこることができました。

(野)



### 乗り物三昧

# ケアホーム山桜

## 「泊旅行」食！食！食！

今回の旅行先は、海と山を  
 楽しみたいと皆さんの希望が  
 あり千葉県南房総市白浜に決  
 定しました。一日目は、千葉  
 動物公園に行き動物を見学し  
 た後は楽しみにしていた昼食  
 です。ラーメン屋では自分の  
 好きなトッピングを付けてオ  
 リジナルのラーメンを食べて  
 いました。昼食後は美味しい  
 海鮮料理を目指して目の前に  
 海が広がる白浜のホテルに到  
 着しました。温泉で温まった  
 後は楽しみにしていた海鮮料  
 理です。お刺身で一杯飲む方  
 や目の前で魚を焼いたり新  
 鮮で美味しい料理でお腹いっ  
 ぱいになっていました。二日  
 目は、山に登ってのみかん狩  
 りです。急斜面にも関わらず  
 美味しいみかんを探して木に  
 しがみついていたいました。もぎ



たてのみかんを口にする」とこ  
 のみかんは甘いね。このみか  
 んは酸っぱいよ」と楽しみな  
 がらもお腹いっぱいみかんを  
 食べていました。今回の旅行  
 では、皆さん希望通りの海と  
 山を楽しめる事が出来て大満  
 足の旅行でした。

(岩渕英)

# 地域生活支援センターレインボー

## ボランティア講座

まだまだ春の足音遠い2月  
 の25・26日、毎年恒例のボラ  
 ンティア講座を開催しまし  
 た。初日は通常活動である作  
 業を、2日目はプチイベント  
 と称し、風車作りとお好み焼  
 きパーティー!! ペットボトル  
 やクリアファイルを上手にカ  
 ットした風車は、身近な物で  
 作成したとは思えない程の出  
 来栄え。針金を曲げたり、小  
 さなビーズを通したり...参  
 加者と利用者がお互いに苦手  
 な部分を手伝い合って完成し  
 た色とりどりの風車。創意工  
 夫においては「食」のイベン  
 トだって一味違います。お餅  
 や海鮮食材、スナック菓子等  
 の選べるトッピングに目移り  
 しながらお腹も満たしまし



た。  
 星野富弘氏の「鈴の鳴る道」  
 を知っていますか？平坦な道  
 より凹凸道の方が鈴を鳴らす  
 事が出来るというお話。屋上  
 に並んだ風車。追い風向かい  
 風、全てを原動力に、今日も  
 楽しげに回っています。

(茂垣)

# 南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

## 醤油工場見学

皆さんお楽しみみのバス旅行に行ってきました。行先は野田の醤油工場見学です。車中では、せんべい焼き体験ができると思って「上手に焼けるかな」「醤油工場でお土産って何あるのかな。やっぱり醤油しかないかな」と心配してる声。でも着くまでに時間が掛かり、そんな声も「お腹すいた」に変わり、豪華なランチを食べ終わると「おせんべい食べられるかな」に変わってしまいました。キッコーマン物知りしようゆ館に入りスライド上映で工場の中の様子が解りました。自由行動でせんべい焼き体験をする方、醤油で作ったアイスを食べる方、お土産

皆さんお楽しみみのバス旅行に行ってきました。行先は野田の醤油工場見学です。車中では、せんべい焼き体験ができると思って「上手に焼けるかな」「醤油工場でお土産って何あるのかな。やっぱり醤油しかないかな」と心配してる声。でも着くまでに時間が掛かり、そんな声も「お腹すいた」に変わり、豪華なランチを食べ終わると「おせんべい食べられるかな」に変わってしまいました。キッコーマン物知りしようゆ館に入りスライド上映で工場の中の様子が解りました。自由行動でせんべい焼き体験をする方、醤油で作ったアイスを食べる方、お土産



キッコーマン むらさきの里  
もの知りしょうゆ館  
MONOSHIRI SHOYU KAN

(山本奈)

# 佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会

## さくらんぼクリスマス

平成22年12月17日金曜日に開催しました。今年もライオンズクラブの方も参加されました。会場に入ると大きなライオンさんが居ても子ども達は、恐る恐る握手をしたり、遠くでじっと見ていたり、ドキドキの瞬間でした。

一部は、職員の出し物です。なかなか現れないサンタさんを兵隊さん、フランス人形さん、働き者のトナカイさんで探しに行きました。漸く見つけたサンタさんに、なんと！寝坊してました。そんなサンタさんに、トナカイさんが「一喝！」。流石のサンタさんも小さくなってました。

二部は、神父様からの素敵なプレゼントでした。最後は、本物？サンタさんからのプレゼントです。この

(稲阪早)





# さくら千手園

平成23年1月22日土曜日千手園新年会を開催致しました。最初のプログラムは、4名の入所利用者の方々へ還暦のお祝いです。沢山の方々から祝福され、プレゼントを渡されると感激のあまり、涙を流して喜ぶ方もいらっしやいました。



職員アトラクションでは、AKB48ならぬ、千手園職員グループがスーパードル

ながらのダンスで場を大いに盛り上げてくれました。また、ボランティアのハッピーハッピーの方々も身の回りにあるノコギリや葉っぱ等で素敵な演奏を披露して頂きました。恒例の餅つきでは、これをしながら年が始まらないと言わんばかりに、利用者の方々、職員が力を合わせてお餅をつきました。

一息ついた昼食では、寿司職人の方に来園頂き、目の前で握られるお寿司に感激しつつ、美味しく食べることが出来ました。

一味違った新年会でしたが、利用者の方々、保護者の方々、職員共に楽しむことので出来た新年会だったと思います。皆様今年もどうぞよろしくお願ひします。

(野口)

# 木の宮学園

前日より心配されていた天気も何とか持ち直し、寒空の下、まずはホール棟の前に集まり、『大江戸助六流佐倉勇太鼓』の勇ましい太鼓演奏で『木の宮学園新年会』の幕が開きます！震える程の寒さも、響き渡る太鼓の音色でしばし忘れてしまふ程です。心に残る力強い演奏に拍手喝采！

その後ホール棟の中へ移動し、成人のお祝いとなります。紹介された成人のYさんとTさんはすっかり大人の顔で皆のおめでどうの声掛けに嬉しそうに頷いていました。



力を発揮し、これまた素晴らしい楽曲の数々に大きな拍手が鳴り止みません。

演奏が終わる頃、外では餅つきが始まりました。皆今年の願いを込めて餅つきに参加します。その後食堂へ移動するとお待ちかねの食事会となりました。先程つきあがったばかりのお餅を使ったお雑煮や農芸班の沢庵、デザートなどをお腹一杯食べて大満足の日となりました。

(小石)

『井野中学校吹奏楽部』の演奏となりました。

初めは緊張気味であった学生の方達もすぐにいつもの実

# 南部よもぎの園

南部よもぎの園で実施する、第一回新年会を、1月15日に行いました。作業室と食堂の机を外に出して、テーブル配置を整え、新しいテーブルクロスでセッティング。皆さん事業所に入ってくると、あまりにもいつもと違う雰囲気、大騒ぎでした。

職員扮する占いの館の魔女、

ヨーヨー売りのお姉さん、売店のおじさん、おにぎり・フランクフルト・焼きそば、お好み焼きの屋台で、楽しみながらお腹も満ち、大満足し、アトラクションの歌と踊りでは、一緒になって歌い、踊り、楽しみました。マジックショーでは、ティッシュがうごんになったり、卵が消えるのを



(猪木)

# 新年会

# 佐倉市さくらんぼ園

平成23年1月15日土曜日に開催しました。

一部は恒例の音羽太鼓の皆さん

んによる迫力ある演奏で始まりました。獅子舞の登場に泣きながらも頑張ってみていた子ども達。ひよっここさんの扇子が欲しくて催促する子ども。日々の活動では見られない子ども達の小さな芽が、意外な場面で出て来るものです。

二部は、親子？コンビによる漫才？と、寸劇「傘返し」です。漫才でのやりとりで素顔になってしまふ瞬間に保護者の方も共感してました。最後は、くじ引きです。ボールとくじの番号が同じでありますように……みんなが願う中泣きだした男の子。最後の



(稲阪)

個になり、番号が発表された瞬間「やった〜！」と職員・保護者の声と盛り上がり！

本当に良かったね。

行事の度に、大切な思い出を私達にプレゼントしてくれる子ども達です。そんな我が子の姿を目に焼き付ける保護者の皆さん。今年も、どうぞ、宜しくお願ひ致します。



### 佐倉市さくらんぼ園・南部よもぎの園 管理者交代の挨拶

前管理者

大和久美保子



「忙しそうね。からだ、気をつけてよ」利用者のこんな一言や、日々成長を見せてくれる子どもたちの笑顔に励まされて、約束の期限三年間を何とか全うすることができました。

「三年は長かった?それとも…」友人からの質問に即答できませんでした。佐倉市さくらんぼ園・南部よもぎの園の兼任管理者であった私にとっては「必要な三年間だったな」これが今の正直な気持ちです。

恵下理事長の心強い支えや、地域に不案内な私に対して、行政や同一敷地内の南部保健福祉センター関係の方の支援と協力には、感謝の言葉もありません。

「民間だからこそできるサービスを目指して…」さらなる発展を祈りつつ、バトンタッチします。

新管理者

須藤 真由美



平成23年度より、佐倉市さくらんぼ園・南部よもぎの園の管理者を務めさせていただくこととなりました。当法人には昭和62年さくら千手園開所時から16年間お世話になり、育児を理由に退職いたしました。さくらんぼ園が千手会の指定管理となるのを機に、平成20年度より非常勤職員として勤務させていただいております。

この3年間はかわいい子供達と日々楽しく過ごさせていただきましたが、今度は管理者という大きな責任を背負うこととなり、とても緊張しております。

しかしお世話になった千手会や佐倉市の方々に、少しでも恩返しができるように頑張りたいと思っております。若輩者でございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

#### 第三者委員 就任紹介



南部よもぎの園  
佐倉市さくらんぼ園  
小林眞智子

こんにちは。1月から「南部よもぎの園」と「佐倉市さくらんぼ園」の第三者委員を担当することになりました。早速、顔を覚えていただきセンター内で会うと笑顔で元気にあいさつして下さり大変嬉しく感激しています。皆さんと一緒に作業をしたり、お昼を食べながらの楽しいお喋りを通して、気軽に何でも語り合える関係を築いていきたいと願っています。どんな小さな事でも声をかけていただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願い致します。

#### 「寄付に感謝いたします」

・佐倉市社会福祉協議会様  
・木の宮学園家族会「虹の会」様  
・千葉県共同募金会様  
さくら千手園に配分金を得て「液晶40型テレビ2台」「サイクロン掃除機3台」の20万円相当の電化製品を寄贈いただきました。

#### おめでことございます

- ☆ご結婚  
内藤 幸枝(木の宮学園)  
(旧姓 小川)
- 鈴木 直美(さくら千手園)  
(旧姓 保永)
- ☆お誕生  
岩淵 英樹(さくら千手園)  
1月26日 大樹くん

#### お世話になりました

- ☆高橋 洋子(さくら千手園)
- ☆鈴木 直美(さくら千手園)
- ☆宮本 寧(さくら千手園)

#### 編集後記

3月11日東北地方太平洋沖地震が起きた。その震災により、給食の提供が困難な状況や燃料不足により送迎が危ぶまれた。現在ではそれらの事態は終息されたが、今後も計画停電の実施が予定されており、利用者の生活に影響が考えられる。復興に向けての協力が大前提であるが、今後も利用者の皆さんができるだけ変わらぬ生活を送れるよう支援に努めたい。

(小川)